

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ

2009-2010年度 テーマ

増やそう 新しい仲間たち！
開こう 未来への扉を！



2009-2010 年度 R I 会長
ジョン・ケニー

次回例会予定 1月20日 新年会 午後6時より 於:糶屋
1月27日 外部卓話 神達 岳志様

VOL. 47 No. 23 (通算No. 2225)

2010年1月13日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング・四つのテスト

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話 山牟田 博会員



門松 写真提供:秋田政夫会員

2009 - 2010年度

会長 田上 秀雄

幹事 武藤 康之

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.47 No.22 (No.2224) 1月6日(水)晴れ (司会 斎藤広巳委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶

誕生祝



会員 斎藤広巳会員 染谷秀雄会員 小島富雄会員 福谷正典会員 大塚令昌会員

門脇清孝会員 大串 卓会員 皆葉瑞男会員

配偶者 松村会員 飯塚会員 古谷会員 山野井会員 青木(正)会員 北村(仁)会員

北村(英)会員 染谷(昭)会員 皆葉会員

諸報

雑誌委員会 鈴木 豊委員長

ロータリーの友1月号の紹介をさせていただきます。ご一読頂ければと思います。

横組み P6～P13 ポール・ハリスの合理的ロータリアニズム

縦組み P16 会員増強にしていま何を考えるべきか

P19 朝日と夕日を見る例会出席ツアー

P32 よみがえれ、霞ヶ浦(玉造RC)

50周年企画委員会 島田 勝企画委員長

4回の会議を開催し、竜ヶ崎ロータリークラブの50周年にも出席をしてきました。その報告書を会長にお渡しいたします。

幹事報告 武藤康之幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC、水戸東RC

例会変更通知 なし

会長挨拶 田上秀雄会長



皆さん、新年、明けましておめでとうございます年頭にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

2009年は、初の黒人大統領の誕生、また『新』が昨年を現す漢字一文字に選ばれるなど新しい出来事が多い年でした。また、一昨年からの100年に一度という急速な景気の後退以降、最近では円高とともにデフレ現象がすすみ、未だ回復への兆しが見えない状況が続くまま新年を迎えました。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げ

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

げます。私が会長の仕事をさせていただき半年が過ぎましたが、私は皆様のお力をお借りしながら、何とかここまでやってこられました。御尽力いただきました皆様にはこの場をお借りして御礼を申し上げます。今後も引き続き皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年も気を緩めることなく、常に奉仕の姿勢を忘れずに積極的に業務に取りくんで参りたいと思います。今期の目標としている純増5名ですが、現在のところ新会員2名の方に入会していただきました。残り3名についても是非目標を達成したいと思います。

今一度、皆さんに更なるご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も良い年になるよう、クラブ会員一丸となって頑張っていきたいと思います。

出席報告 (山崎善市副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
53名	46名	7名	0名	7名	100.00%

ニコニコボックス 瀬戸隆海委員長

入金計 ¥207,000 累計 ¥1,364,000

誕生祝御礼 会員 斎藤・染谷(秀)・小島・福谷・大塚・門脇・大串・皆葉 各会員

配偶者 松村・飯塚・古谷・山野井・青木(正)・北村(仁)・北村(英)・染谷(昭)・皆葉 各会員

新年明けましておめでとうございます。後期もよろしくお祈りします。 田上会員

本年もよろしくお祈り致します。 武藤会員

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお祈りします。 白井・秋田・鈴木(豊)・鈴木(邦)・

松坂・横山・長塚・青木(全)・草間・島田・中川・古谷・熊谷・松崎・石塚(克)・登坂・石塚(利)・北村(陽)・

倉持・上野・山牟田・鈴木(勝)・五木田(裕)・染谷(昭)・松村・青木(正)・北村(英)・小島・瀬戸 各会員

和久事務局

明けましておめでとうございます。会報委員会、後期もよろしく。 染谷(正)会員

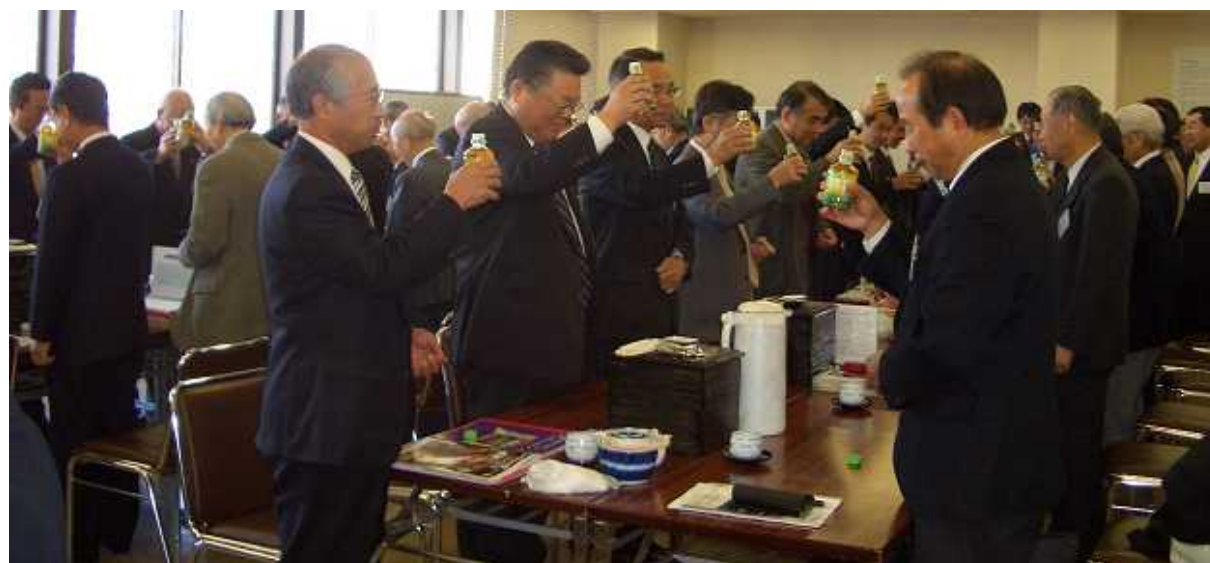
明けましておめでとうございます。プログラムご協力今年も宜しくお祈りします。 斎藤会員

会報委員会

染谷正美委員長

秋田政夫副委員長

上野 博委員



1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

1月はローマ人たちが、双面神ヤヌス(Janus)に関連づけた月です。ヤヌスは(頭の前と後ろに顔をもち)一つの顔で過ぎ去った年を振り返り、もう一つの顔で来るべき年を期待とともに見つめています。

これまでの成果を振り返る

ロータリーでは、1月は年度の折り返し点に当たり、私たち全員が過去と未来の双方を見つめるときです。上期の成果を確認し、自分たちが設定した目標を再検討しながら、どれくらいその目標を達成できたかを評価するときでもあります。私たちの進捗状況や課題を真摯に見つめ、私たちが計画した奉仕活動を成功裏に成し遂げるために必要なステップを考え直すときなのです。皆さんがこれまでの6か月間に達成したことは、自信をもてるものだとは確信しています。私は各地を訪問する旅の中で、ロータリアンたちがそうしようと決意したとき、成し遂げてきた実例をいくつも見てきました。

皆さんは、安全やきれいな水が不足している人々にはそれらをもたらし、食料や簡易住宅が必要な人々にはそれを供給し、読み書きができない人々には教育を支援してきました。皆さんは奉仕の理想を、親睦、友情、それに高い倫理規範という背景のもとに推し進めてきました。

「時」を無駄にしない

ロータリアンたちは単にこの間だけでなく、これから先の数年間、あるいは数十年間にわたってその進路を決定するための変革ができるのです。これが私たちの優れた特典です。このことは同時に、ロータリアンとして、つまり、想像を絶するような状態の中で暮らしている人々に救いの手を差し伸べることができるという恵まれた地位にいる、社会を思いやる会員としての義務でもあります。

このように、これからの数か月間に成し遂げなければならないことは山ほどあります。最も貴重で有用なものの「時間」を無駄にしないでください。

自分が選んだ道

私たちは皆、奉仕団体で奉仕するボランティアです。私たちは、誰一人、ロータリアンになるように強制されたわけではありません。一人ひとりが会員になる道を選び、そして選ばれたのです。毎年、毎日、自分が始めた仕事を続けることを選び、超我の奉仕を実行し続ける道を選んだのです。平坦な道ばかりではありませんが、私にはそれが正しいことだとわかります。

私はこの機会を、皆さんがロータリーの奉仕活動のためにしてくださったこと、現在してくださっていること、そして、将来もし続けてくださるであろう奉仕活動に感謝する機会としてとらえたいと願っています。

「ロータリーの未来はあなたの手の中に The Future of Rotary Is in Your Hands」

JOHN KENNY

PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

